

広報  
おおづまち

1974-3



仰げば尊し……

それぞれの道にすゝむ  
若人を温く励まそう

人口の動き

男	9,033人
女	9,915人
計	18,948人
世帯数	4,732戸
世帯生産額	25人
人頭	24人

伝	62
伝	70

# 春の火災予防運動実施中

火の元点検 設備の整備 三月十三日まで

春先は気象条件が変りやすく、火災が多く発生しやすくなるため、火災予防思想を一段と高め、また日常生活においての防火管理について指導し、火災の発生防止と人命損傷事故の絶滅を図ることが目的です。

そこで火災予防思想を一段と高め、また日常生活においての防火管理について指導し、火災の発生防止と人命損傷事故の絶滅を図ることが目的です。

講議を開き、「我家からは事故者、違反者

い申し上げます。

町民の皆様方の御協力、御支援をお願

## 人事異動

新

旧

町民課 藤本知加子

総務課

若草学園

弓削マツ子

老人ホーム

月尾ナフエ

給食センター

若草学園

退職

中島 幸代

収入役室

老人ホーム

吉永 正哉

町民課

古谷 佳子

老人ホーム

三島あけみ

大塚 千文

採用

町民課

町職員採用試験合格者

新入学生

大村繁雄

矢護川 吉岡幸彦

府内謙一 高尾野 荒木松雄

後迫

大槻義郎 室 那須一美

室 順不同

木村ユウ子 町

以上七名合格された方は大津町職員採用候補者名簿に登録されました。

## 春の交通安全運動 :

### 新人学児を守ろう

「坊や危いよ」と注意しよう

「運ちゃん優しね」と肩たなこう

「おじいさん用心してね」と手をとる

う ドライバーの方へ

新入生を見たらブレーキに足をのせよ

う

新入生を見たらブレーキに足をのせよ

う

新入生を見たらブレーキに足をのせよ

う

新入生を見たらブレーキに足をのせよ

う

# 福祉の窓

## 老人家庭奉仕員

おとしよりの身の回りの世話に

ねたきり、または心身の障害のため日常生活に支障を生じて低所得日常生活に支障を生じて低所得世帯で世話をすることがあるが、しない方、おびひとり暮しのおとしよりなどの家庭に。身の回りのお世話をする人を無料で派遣しています。

## 老人健康診査

六十五才以上の町民を対象に、毎年一回、町内医師会の協力を得て、無料で健康診査を行なっています。またねたきり(六月以上の方)が院に行けない方には、家庭を訪問して健診査を行ないます。健診査を行なう期間は九月の予定です。

## 老人医療費の助成

おとしよりの病気の治療に六十五才以上のおとしよりが保険で医療を受けたとき、自己負担分を助成(国費25%町費25%)する制度です。国民健康保険の被保険者や健康保険など各種医療保險の被保険者で六十五才以上の方では、役場福祉課から「医療券の交付を受け、保険証」といっしょに提示すれば、保険のきかない部分を除き無料で医療を受けることができます。ただおとしより自身の所得が限度額以上(扶養親族の所得で年収四七二〇円)のときは、その所得のある年の翌年は助成を受けられません。

## 養護老人ホーム

心身の障害、家庭環境、経済上の理由により家庭で生活することが困難な三つのグループで話し合った要望、改善

な六十五才以上(特別の場合六十才)のおとしよりのための施設です。費用は一部の方を除いて無料です。

## 特別養護老人ホーム

心身の不自由なおとしよりに心身が不自由で、日常生活の全般にわたつていつも他人の世話を受けなければならぬ六十五才以上(特別の場合六十才)のおとしよりを対象とした施設で、入居する人の無能などを経状况にかかわりなく利用できます。

費用は世帯の所得状況によって異なります。

心身の不自由なおとしよりに心身が不自由で、日常生活の全般にわたつていつも他人の世話を受けなければならぬ六十五才以上(特別の場合六十才)のおとしよりを対象とした施設で、入居する人の無能などを経状况にかかわりなく利用できます。

費用は世帯の所得状況によって異なります。

## 経費老人ホーム

安い料金で利用できるホーム六十才以上の所得の低い(月収四八〇〇円以下)で身寄りがないか、家庭の事情などにより家族と同居できない方のための施設です。比較的安い費用(月額一五、〇〇〇円~一八、〇〇〇円)で利用できます。

いつれも(相談は福祉課へ)

## 老人福祉施設ルーム

根室に職員の使命感

植木町立養護老人ホーム、菊鹿町立養護老人ホーム、鹿本特別養護老人ホームを二月一日訪問する。

雨雲は遂に小雨となる。植木老人ホームは道下に在り、敷地を跨ぎの老人施設、廊下は暗く暗い。管理室の講堂

では、母子さんと職員美女咲空氣を腹一杯呑つて、歌つて、踊つて、お中食、お年寄りと職員が一体となつて肌と肌の触れあいが心と心との深き結びつきとなつた素晴らしい治療である。

イザヤ出発! 連隊隊で右側通へ! 勿論乗つて来たのはねたきりの老人、後から押は母子さんと職員美女咲空氣を腹一杯呑つて、歌つて、踊つて、お中食、お年寄りと職員が一体となつて肌と肌の触れあいが心と心との深き結びつきとなつた素晴らしい治療である。

見事に施設で施設で職員の使命感とたくまざる努力の成果であり又その根底人間尊重の精神が湛えてることを見出すことは出来ない。

一人一人が奥深く秘めている能力の発見と発掘に施設で施設で職員の使命感とたくまざる努力の成果であり又その根底人間尊重の精神が湛えてることを見出すことは出来ない。

早春の陽は昇れるを急ぎ梅花は白く満ち足りる感懷で辞す。

事項を審査が取りまとめる。集団生活を自分達の手で、より明るく、楽しく心豊なものにするため全員が、参加し皆で話し合・協力がなされて、ることは、素晴らしい。

管理室の黒板には三月の行事計画が記入されている。吟誦教室、生花教室、手芸編物教室、書道教室、老人学校、映画、ピクニック

何と素晴らしい行事計画であることよ。社会教育は播種から墓場までと云われ、さながら老人大学そのものである道理で皆さんのお顔の表情の若々しく明るい

雨雲は遙にみぞれとなる。鹿本町外れに、ねたきりの老人の居宅施設一本松荘が在る。廊下の老人の居宅施設一本松荘が在る。明るく清潔であるだけ

でなく、プラスアルファ、心和む何かの人が在る。少しあつていい。

大鼓、木琴、タンバリン、カスター、アングル等がある。「これは」と貯めて驚嘆する。一器樂クラークを組織して飾られている。明るく清潔であるだけ

でなく、プラスアルファ、心和む何かの人が在る。少しあつていい。

大鼓、木琴、タンバリン、カスター、ア

ングル等がある。「これは」と貯めて驚

嘆する。一器樂クラークを組織して

飾られている。明るく清潔であるだけ

でなく、プラスアルファ、心和む何

かの人が在る。少しあつていい。

大鼓、木琴、タンバリン、カスター、ア

ングル等がある。「これは」と貯めて驚

嘆する。一器樂クラークを組織して

飾られている。明るく清潔であるだけ

## 施設ご案内

## おたずねは福祉課へ

重度身体障害者療護施設

&lt;まむた荘

測量敷図科	男女を問はず、測量地形
図設計等のトレース製図技	外国语で専門分野の勉強を
能修業 2年	一ヶ年の諸経費の負担
入所期日 四月十日	大学院、大学、専門的訓練、心身障害
定員 五十名	教師など詳しく述べ下さい。(肥後銀行大津支店) へお問合せ下さい。
重度身体障害者収容授産施設	申込は三月十六日までです。

## 所得税の確定申告

所得税の確定申告については、三月広報で概略をお知らせ致しましたが本年は自主申告制度を強力にお進められまして一般の當業者の人(農業以外の人)は直接申告書を三月十五日までに

尚申告書は直接税務署に送付されればそのまま登録業者的人(農業以外の人)は直接申告書と手引や書類の方の説明書を預つて居りますので申出下さい。

また三月の六、七日は税務署係官により大津町商工会館において相談に応じられますのでお利用下さい。

農業所得の方は今農業標準により計算準備中ですので申告の必要なには相談日を記入の上送付し相談に応じる

とに致しております。

その外確定申告を要する人は税受けられる人、住宅取得控除を受ける人等の申告書等用紙は税務署に申

れられて居りますのでお利用下さい。

杉水老人クラブ員杉水広さんは金峰山登山をした折登山者が杖をほしがつているのを聞き、早速手作りの杖三〇本をつくり、さるすべり道下に利

用してほしいと、そつと置いていたことがわかり、熊日紙上にかくれた親切として紹介され杉水老人クラブ例会で会員の賞賛をうけた。

陸上 庭球 クラブ会員募集 町民グランドで練習をはじめます。

老若男女を問はず申込みは公民館又はみどりやスポーツまで

新入学の児童生徒数



## 新入学の児童生徒数

指導生募集 所在地 天草町下田 開設日 四月一日 定員 五〇名 授産施設

本年度は作業能力その他を勘案して決定されます。

本年度も次の通り指導生を募集して

おります。入所希望の方は福祉課でおたずね下さい。

洋裁科 文化式一ヵ年修業

となります。

若草 六名 計 三〇六名

## 昭和四十九年度固定資産課税時間の変更

開設日 四月一日 定員 五〇名 授産施設

本年度は作業能力その他を勘案して

決定されます。

本年度も次の通り指導生を募集して

おります。入所希望の方は福祉課でお

たずね下さい。

条例の改正を行ふことになりするこ

とになります。

洋裁科 文化式一ヵ年修業

となります。

とになります。

若草 六名 計 三〇六名





オギヤー 献金

社会福祉に  
一〇、〇〇〇円  
一〇、〇〇〇円 駅通り 石原 勉毅  
心配ごと相談員退職記念に  
一、〇〇〇円 松古閑 酒井辰次殿  
老人いこいの家へ

五  
〇〇〇円  
大木  
三島父義殿  
亡母ヨシエ殿  
内村照光殿  
亡父光雄殿

一〇〇〇円 大林 亡母ナツエ殿 宮本芳光殿 亡母ツキ殿 中魚英十郎

亡母マツエ殿  
村上明正殿  
亡長女愛殿

上岡タツ賤  
亡夫静雄殿  
齊藤宣雄殿  
亡妹キミ二殿  
陣内

香典返し  
二〇、〇〇〇円 上大津 荒木好彦殿  
亡母曾孫朝野殿

社協一般寄附金

熊本善意銀行様ボビンズ（四十八ヶ入  
り）二四〇ヶ

老人ホーム慰問

善意



三月十二日(第二火曜) 町民相談室  
三月二十六日(第四火曜) 老人憩の家  
消費生活物資の苦情についても受付  
ますのでどしどしご利用下さい。

3月	日曜在宅医
9日	勝久医院
10日	柴田医院
17日	樋口医院
24日	樽美医院
31日	野上医院
4月7日	金田医院

おくやみ申します

車の寄贈

老人家庭奉仕員に

又社協としてもヨーロッパの御好意に深く感謝しております。

大宮飯村中松上上加村大西大筒坂城曾高岡栗上  
塚本沼上熊藤田岡藤山橋鳩塙石本野鷺島原村  
ナケマチアツツヅクシマサカマツシマサカマツ  
新ウシツツサツ静信ツツヨク文サ文末ル鹿  
治エキエニニ雄彦ジギカ松メ渡六ノ平男ニ藏  
ヤエ

室大日真桜陣岩大ヶ陣杉じ室袋大引平塘引町森杉  
林吉木町内坂林内水山小津水川町水水  
町莊路

拝啓 肌寒さもまだまだといった感じの今日この頃となりました。けれどもその後お変わりなくお過しの事思いました。その後お変わりなくお過しの事思いました。入社後今日で一週間に成ります。

まず最初に思った事は本田の内容が他の社に対してもばらしないと思いました。それは班長も先頭をきつて仕事を教えるし作業もやつておられます。常に勉強する精神、考える会社である事です。

年度における事はアメリカのマスキ法にも現在の十分の一に排気ガスを落としたものでCVCエンジンの開発、ファードとトヨタ自動車からその技術も買うちます。

そして大津町の期待に応える私達地権者一人一人が努力し、つらい時は雑談の場をもつてやうそんなひつそりした環境で発展する事思いました。

そこで大津町の期待に応える私達地権者一人一人が努力し、つらい時は雑談の場をもつてやうそんなひつそりした環境は必ずやうやうる者のシンボル、汗にはみれた笑顔で大いに遊び又一年間ではあつたけれど、さすがに鈴鹿まで行つて研修しただけあつたと侮いのない研修する事が自分自身に与えられた課題であります。会社内では「何千万」という機械が、ながら私知れぬ知らない氣迫が若い心に浮かんできます。「仕事が終つて全員集合もちらん私の部屋です。皆自分の仕事場が一番疲れるとはいゝ連続です。でも時、さあ明日も早いといつてめいめいの部屋へ帰つてゆく時笑いながら、去つて何時地権者の一人一人を見つめていると何としても脱落者が一人でも出ないよう

に、その事ばかりです。  
絶対出させません。私がいや皆んなが旅は道づれ世はなき代に頑張ります。ます少し遠くからですけども地権者の声をお聞かせしていくべんを取りました。

## 同和教育

No.② 明治時代の社会に於ては、差別による社会的不平等が、また、その結果として生きづけているの

で明らかなよう、部落差別により、封建社会にあっては次のようにしていま

す。「近代社会における部族差別とは、ひとくちにいえば、市民の権利

自由の侵害にはからならず。市民的権利、自由とは職業選択の自由、教育の

機会均等を保障される権利、居住およ

び移転の自由、結婚の自由などであり、これらの權利が本邦同様の地区住民に

対しては完全に保障されしないこと

が差別なのである」ではないか。部族差別は自然現象だものでしなく、

また差別される人びとがわるかつたの

でしょうか。それではありますべく、同

和対策審議会申は、「いかむる同和問題とは、日本社会の歴史的進程に

つづいて形成されそれが多分階層構造によく差別となり日本国民の一部の集団

が經濟的、社会的、文化的に低位の状態におかれ、現代社会においてもなおいじじるとして基本的人権を侵害され、

日本民族

です。

つづく